

みんな元気に「輝いて生きる」。それが私達の願いです。

スマホで見れる!!

名張育成会のソーシャルメディアです

ホームページの
[SNSまとめページ]から
気になる記事をチェック!
このアイコンをクリックしてね!▶



いつまでも働いてほしい!ずっと働いていたい!

誰もが生涯働きたくなる魅力ある職場づくりを進めています。

名張育成会では、シニア(*1)の方たちなど多様な人材が長く働ける職場づくりを進めています。年齢の上限なく働くことができる雇用制度、限られた時間だけでも働くことのできる多様な勤務形態など働き方改革の推進によって、全職員の約20%に当たる約100人のシニア(*1)が職場の宝として働いています。

生涯働くことができる職場環境へ

「10年後の未来には、進む少子化と健康寿命の延伸(*2)によって更なるシニア活躍の場が不可欠」と、一定条件のもと継続雇用の年齢上限を事実上撤廃。これにより65歳の定年後も、健康である限り一生働くことができるようになりました。

また、1週間に1日でも働きたいという希望に沿えるよう、正規職員の柔軟な勤務体制とともに、希望する時間を優先して勤務できる制度に改めました。(裏面に続く)

シニア(*1)の人生経験は職場の「宝」

シニアの方たちが積んできた人生経験は、語りつくせない重みのあるものばかり。若い人たちにとってその生き方は時として励みになり、上司や先輩とは違う気づきを得る「宝」として、良い職場風土の醸成に役立っています。



健康でいけるから、
仕事帰りのジム通いは欠かせません!

いつまでも現役で働きたい 小出典子さん(65歳、ういず、きぎょうの家 勤続10年)

知人の勧めで転職し、半年後に初任者研修を受けて以降、気づけば10年が経過しました。日々の生活に寄り添う責任ある大切な仕事ですが、自分が前に進んで取り組むと利用者さんも前を向いてくれます。言葉がなくても「ありがとう」が表情から読み取れた時は、とても幸せに思うひと時。健康である限り、いつまでも働いていたいと思っています。



人生経験が活きる喜び 中尾賢治さん(66歳、きぎょうの家 勤続4年)

前職は製造ラインの歯車として、作業に追われる毎日でした。

定年退職後、社会貢献に役立ちたいと福祉関係を目指し初任者研修(*3)を取得。今は行動障害を伴う重度知的障害者の生活支援を行っています。就任当初、慣れるまでが大変だと言われましたが、職員間で身体を気遣ったり、感謝を伝え合う風土がありすぐに慣れました。今ではマニュアル整備のお手伝いなど、前職の経験も役立っていてとても嬉しいです。



休日は大型バイクで風を切り、
リフレッシュします!

(*1) 定年以降65歳以上で活躍している方たちで、全職員数は約500人。2025年3月1日現在。(*2) 2040年までに健康寿命を75歳以上とする政府方針。
(*3) 介護の基礎的な知識や技術を習得するための資格(取材:広報委員会)

名張育成会の活動、ひとつずつ!

各施設の様子をお伝えする「MIRAIレポートブログ」から
選り抜きの話題をご紹介します。

はてなブログ MIRAIレポート 検索

みはた虹の丘こども園

ある日の光景



「いらっしやいませ〜!」赤ちゃん組のお部屋のままごとコーナーからかわいい声が聞こえてきました。Sくんのごちそう屋さんがオープンしたようです!

早速お客さんが来てくれましたよ。「にゆうにゆう(牛乳)ください」「は〜い」。お客さん2人は嬉しそう。

そして今度は「ごはんください」「は〜い」。楽しみに見つめて待っている姿がかわいいこと。すっかりSくんの、ごちそう屋さんの常連さんになったようです。「どうぞ」「ありがとう」。

Sくんのごちそう屋さんは不定休。今日はオープンしているかな〜?最近お喋りがグ〜〜〜と上手になってきた、よちよち組(1歳児)さんのかわいいある日の光景でした。

施設入所支援(成美)

毎年楽しみのお誕生日!



一人の利用者さんのお誕生日。ご本人は、とてもテレビが好きで特に刑事ものや忍者ものが大好きな方です。

職員:プレゼントは何がよろしいですか。

利用者さん:西部警察のDVDと服部半蔵のDVDがいい。

職員:探してみますが、なかったら別のものでもいいですか?

利用者さん:いいよ!お任せします。

職員:希望のプレゼントを必死で探しましたが、店員さんに聞くともう売り切れていました。

利用者さんの希望のプレゼントを渡すことはできなかったのですが、「これでもいいよ」と大変喜んでもらえました。いろいろ悩んで、ご本人にプレゼントするまでドキドキでしたが、喜んでいただけよかったです。自分が気に入ることで楽しい笑顔になれると思いました。

名張市地域活動支援センターひびき

写真倶楽部 作品紹介



写真倶楽部で行った、テーブルフォトの作品をご紹介します。写真倶楽部とは、ひびきで実施している活動の一つで、お手持ちのスマホやデジカメを使って気軽に!楽しく!写真を撮って活動しています。

今回はお花やお菓子などの被写体を用意し、皆さんそれぞれ好きに物を配置して撮影に挑戦しました!写真全体の映り込みも意識して、折り紙をちぎって置いたり、後ろを白画用紙で背景を作ったり...!実際に撮影してみて配置が難しかった、でも楽しかったと言われていました。今後も楽しく活動していきたいと思います!

今月紹介した記事はすべて、「MIRAIレポートブログ」に詳しく掲載しています。ぜひご覧ください。

ブログはコチラ▶



(表面より)

生涯働くことができる、魅力ある職場環境を!

生涯働くことができる工夫は制度改革だけではありません。仕事にやりがいを持てるよう、未経験でも介護助手として取り組める「間接介護」を再設計。また、指定スポーツクラブの利用料全額法人負担や、産業医と連携した生活習慣改善のサポートなど、健康維持へのサポート体制も整えています。

こういった取り組みが評価され、令和6年度「高齢者活躍企業コンテスト(*4)」に入賞いたしました。

(*4)厚生労働省・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構共催。

「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰・優秀賞」を受賞しました。

詳しくはコチラ▶



前職でのノウハウ、豊富な人生経験からの気付きや提案が、より良いサービス提供に繋がっています。シニアは、なくてはならない貴重な人財です。ききょうの家所長 田中良